



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 山陽特殊製鋼株式会社

上場取引所 東

コード番号 5481

URL <http://www.sanyo-steel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 武田 安夫

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 須多 敦子

TEL 079-235-6005

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	118,417	11.3	5,596	320.3	5,641	428.5	3,503	296.4
25年3月期第3四半期	106,350	△17.9	1,331	△86.1	1,067	△88.4	883	△83.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 6,755百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 258百万円 (△93.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	21.71	—
25年3月期第3四半期	5.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	206,231	—	103,414	—	—	49.8
25年3月期	198,771	—	97,151	—	—	48.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 102,766百万円 25年3月期 96,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	0.00	2.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、定款において9月30日(第2四半期末日)および3月31日(期末日)を配当基準日と定めておりますが、3月31日(期末日)を基準日とする配当予想額は未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄をご参照ください。)

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	163,300	18.1	7,300	381.2	7,000	319.2	4,300	744.5	26.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	167,124,036 株	25年3月期	167,124,036 株
26年3月期3Q	5,804,730 株	25年3月期	5,787,262 株
26年3月期3Q	161,331,376 株	25年3月期3Q	161,347,774 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおください。(業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。)

3月31日(期末日)を基準日とする配当につきましては、事業環境の先行きが不透明であるため、現時点では具体的な金額は未定であります。配当予想額につきましては、今後の事業環境を見極めつつ検討を行い、開示が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

【添付資料】

(目次)

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
参考資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）のわが国経済は、円高の修正や政府の経済政策への期待等を背景として、株価の上昇や企業収益の回復など、持ち直しの動きが見られました。また、世界経済も新興国の一部に弱い動きがみられるものの、米国経済が堅調に推移したことや欧州経済にも底打ちの兆しが報じられるなど、総じて緩やかな成長を続けました。

特殊鋼業界におきましては、昨年の年明けから、尖閣問題に端を発した需要の停滞とそれに伴う大幅な在庫調整が収束に向かい、足下では自動車向けを中心に順調な回復をみせております。

このような中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、販売数量が前年同期に比べ増加したことなどにより、前年同期比120億66百万円増の1,184億17百万円となりました。経常利益は、電力・燃料価格の上昇などがありましたが、販売数量の増加やコストダウンの実施に注力したことに加え、人件費や減価償却費の減、為替差益の計上などにより、前年同期比45億74百万円増の56億41百万円となりました。四半期純利益は、固定資産除売却損の減少などにより、前年同期比26億19百万円増の35億3百万円となりました。

セグメント別の売上高および営業損益の状況は、次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高につきましては、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

鋼材事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は、尖閣問題に端を発した需要の停滞とそれに伴う大幅な在庫調整からの回復が順調に進み、販売数量が前年同期に比べ増加したことなどにより、前年同期比93億41百万円増の1,061億24百万円となりました。営業利益は、電力・燃料価格の上昇などがありましたが、販売数量の増加などにより、前年同期比25億円増の36億93百万円となりました。

特殊材事業

耐熱・耐食合金、金属粉末製品などの製造および販売を行っており、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比13億14百万円増の58億19百万円、営業利益は、前年同期比4億31百万円増の9億41百万円となりました。

素形材事業

販売数量の増加などにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比17億2百万円増の136億2百万円、営業利益は、前年同期比3億21百万円増の15億31百万円となりました。

その他

子会社を通じて情報処理サービス等を行っており、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比1億28百万円減の8億62百万円、営業利益は、前年同期比5百万円増の28百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は、現金及び預金、有形固定資産は減少したものの、受取手形及び売掛金、たな卸資産の増加などにより、2,062億31百万円（前期末比74億59百万円増）となりました。

負債残高は、借入金は減少したものの、支払手形及び買掛金の増加などにより、1,028億16百万円（前期末比11億96百万円増）となりました。

純資産残高は、四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加などにより1,034億14百万円（前期末比62億63百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、これまでの円高修正や、企業心理の改善などにより、回復基調の継続が期待される一方で、政府の成長戦略の具体的な実施がまだこれから先となることや、新興国の経済成長鈍化や国際競争の激化、また、そのような環境下における、わが国電力価格値上問題などもあり、当社グループをとりまく事業環境は、引き続き楽観を許さない状況で推移するとみられます。

こうした中、当社グループとしては、非価格競争力の強化に向けた取り組みに一層注力するとともに、需要動向に即した生産の実施やコストダウンの徹底など内部努力を重ね、需要家ニーズに的確に対応した高品質の特殊鋼を安定供給できる事業体制の構築へ向けてグループの総力を挙げて取り組んでまいります。

以上を総合的に勘案し、通期の業績予想につきましては、平成25年10月31日に公表させていただいた数値を据え置くことといたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,684	15,816
受取手形及び売掛金	41,433	55,769
商品及び製品	10,200	11,237
仕掛品	21,263	21,774
原材料及び貯蔵品	14,316	16,643
その他	4,752	2,710
貸倒引当金	△5	△6
流動資産合計	114,644	123,945
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	46,033	41,980
その他(純額)	22,906	22,223
有形固定資産合計	68,939	64,203
無形固定資産	757	753
投資その他の資産	14,429	17,329
固定資産合計	84,127	82,285
資産合計	198,771	206,231
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,341	17,069
短期借入金	40,391	42,257
未払法人税等	149	730
賞与引当金	1,410	981
役員賞与引当金	—	43
その他	9,763	12,026
流動負債合計	65,057	73,111
固定負債		
長期借入金	33,936	26,980
退職給付引当金	935	652
役員退職慰労引当金	72	87
環境対策引当金	213	6
その他	1,405	1,979
固定負債合計	36,562	29,705
負債合計	101,620	102,816

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,182	20,182
資本剰余金	22,596	22,596
利益剰余金	54,474	57,493
自己株式	△1,772	△1,780
株主資本合計	95,480	98,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,421	4,004
為替換算調整勘定	△263	270
その他の包括利益累計額合計	1,158	4,275
少数株主持分	512	647
純資産合計	97,151	103,414
負債純資産合計	198,771	206,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	106,350	118,417
売上原価	95,885	103,245
売上総利益	10,465	15,171
販売費及び一般管理費	9,133	9,574
営業利益	1,331	5,596
営業外収益		
受取利息	30	32
受取配当金	122	126
為替差益	60	491
その他	276	245
営業外収益合計	490	896
営業外費用		
支払利息	561	472
その他	193	379
営業外費用合計	754	851
経常利益	1,067	5,641
特別利益		
土地売却益	17	4
特別利益合計	17	4
特別損失		
固定資産除売却損	322	141
特別損失合計	322	141
税金等調整前四半期純利益	762	5,504
法人税、住民税及び事業税	258	935
法人税等調整額	△414	984
法人税等合計	△156	1,919
少数株主損益調整前四半期純利益	918	3,585
少数株主利益	34	81
四半期純利益	883	3,503

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	918	3,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△648	2,582
為替換算調整勘定	△11	547
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	39
その他の包括利益合計	△660	3,170
四半期包括利益	258	6,755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	225	6,620
少数株主に係る四半期包括利益	32	135

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	鋼材	特殊材	素形材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	89,862	4,505	11,900	106,268	82	106,350	—	106,350
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,920	—	—	6,920	908	7,828	△7,828	—
計	96,783	4,505	11,900	113,188	990	114,179	△7,828	106,350
セグメント利益	1,193	510	1,210	2,914	23	2,937	△1,606	1,331

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない情報処理サービス事業等であります。
 2. セグメント利益の調整額△1,606百万円は、棚卸資産の調整額△1,637百万円およびセグメント間取引消去31百万円であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	鋼材	特殊材	素形材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	98,882	5,819	13,602	118,304	112	118,417	—	118,417
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,242	—	—	7,242	749	7,992	△7,992	—
計	106,124	5,819	13,602	125,547	862	126,409	△7,992	118,417
セグメント利益	3,693	941	1,531	6,167	28	6,195	△599	5,596

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない情報処理サービス事業等であります。
 2. セグメント利益の調整額△599百万円は、棚卸資産の調整額△641百万円およびセグメント間取引消去42百万円であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

参考資料

平成26年3月期 第3四半期決算発表

1. 当第3四半期の業績と通期の予想

(単位：百万円、%)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	通期	前期	増減額	増減率
	(実績)	(実績)			(予想)	(実績)		
売上高	118,417	106,350	12,066	11.3	163,300	138,306	24,993	18.1
営業利益	5,596	1,331	4,265	320.3	7,300	1,516	5,783	381.2
経常利益 (ROS)	5,641 (4.8)	1,067 (1.0)	4,574 (3.8)	428.5	7,000 (4.3)	1,670 (1.2)	5,329 (3.1)	319.2
当期純利益	3,503	883	2,619	296.4	4,300	509	3,790	744.5
設備投資	3,202	13,304	△10,102	△75.9	5,000	14,716	△9,716	△66.0
減価償却費	8,137	8,584	△447	△5.2	11,000	11,581	△581	△5.0
棚卸資産評価損影響	92	△624	716	—				
〃 を除く経常利益	5,549	1,692	3,857	228.0				

(参考) 四半期業績推移

(単位：百万円、%)

	25年3月期				通期	26年3月期		
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期		4-6月期	7-9月期	10-12月期
売上高	40,239	36,342	29,768	31,955	138,306	37,578	40,696	40,142
営業利益	2,288	567	△1,523	185	1,516	2,197	1,800	1,598
経常利益 (ROS)	2,057 (5.1)	218 (0.6)	△1,208 (△4.1)	602 (1.9)	1,670 (1.2)	2,355 (6.3)	1,646 (4.0)	1,639 (4.1)
当期純利益	754	588	△459	△374	509	1,553	967	981

2. 当第3四半期の経常利益増減要因 (対前年同期)

(単位：億円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
1. 販売数量・価格・構成	43	1. 原燃料価格	61
2. 変動費のコストダウン	18		
3. 固定費の減少	10		
4. 棚卸資産評価損	7		
5. 営業外損益	3		
6. 原価現出差異	12		
7. その他	14		
計 (A)	107	計 (B)	61
		差引 (A) - (B)	46